

6・23「沖縄(命どう宝)の日」DVD 内容の修正、補足について

6・23「沖縄(命どう宝)の日」推進委員会 (2016.10 作成)

2009年度に作成した学習視聴資料DVDにつきまして、沖縄6・23推進委員会で再検討した結果、以下の箇所を追加、修正、文言の補足等が必要と考えましたのでお知らせいたします。冊子も参考にさせていただき、下記のことを踏まえてDVDをご覧ください。どうぞよろしくお願いいたします。

1. 「敗戦」の前の字幕を「組織的な地上戦の終結した」6月23日
→ 「組織的な地上戦が終結したといわれている6月23日」
2. 「方言撲滅運動」「方言札」について
→ 琉球王朝は、1879年明治政府により力づくで沖縄県として組み込まれ、同化政策により沖縄の言葉(琉球語、うちなーぐち)を奪いました。そのような中、琉球語を方言というように蔑視し「方言撲滅運動」「方言札」という形で沖縄の文化を否定しました。当時、「方言」と言われていましたが、沖縄の言葉は2009年2月ユネスコ(国連教育文化科学機関)が、方言ではなく「言語」と発表しておりますように、ひとつの言語として認識すべきだと思います。
3. サンフランシスコ講和条約の年を加筆
→ サンフランシスコ講和条約発効の年→1952年4月28日
4. 「本土」復帰の年を加筆
→ 「本土」復帰の年→1972年5月15日
5. 沖縄の歴史年表について
→ DVD小題「復帰後の問題」最後にある沖縄の歴史年表の月日等詳しくは、学習用資料冊子を参照ください。
6. 沖縄伝道の項目に関する追加説明
→ 琉球初のプロテスタント伝道は、1846年、英国のベッテルハイム宣教師によって福音の種がまかれました。8年後ベッテルハイムは帰国し伝道は中断されていましたが、ベッテルハイムの琉球伝道を祈り捧げ支えてきた「アラン夫人」とご家族の熱心な琉球伝道に寄せる思いから、1891年日本の宣教師会よりバプテストの原三千之助氏らが神戸から那覇に派遣されました。キリスト教は着実に拡がり教会堂も建設されましたが、沖縄戦ですべてが消失してしまいます。戦後は信徒によって宣教が担われ、疎開先から帰沖した牧師によりさらに活動が活発になっていきました。
1947年 沖縄キリスト教連盟発足。
1948年 「沖縄基督教連盟」(超教派)結成。
1953年 バプテスト派離脱「離脱声明」発表。
1955年 「沖縄バプテスト連盟」創立。
7. 文中の「日本連盟」と「沖縄連盟」
→ 正式名称、日本バプテスト連盟、沖縄バプテスト連盟とする。
8. 「女性連合の悔い改め」の文章で、「沖縄(命どう宝)」の文章の国外に、「」をつける。
9. 「知る、祈る、共有する」の目的の項目
(4) 「組織的地上戦の終結した6月23日を、非戦を誓い平和を祈る日とします」
→ 「組織的地上戦が終結したといわれている6月23日を、非戦を誓い平和を祈る日とします。」に変更。

※なお、これらの修正については「沖縄学習冊子」にも適用されます。